

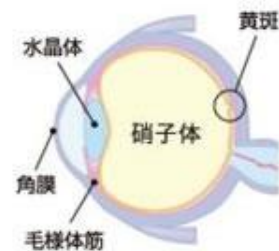
第41回 近くのものが見えにくいと感じたら

1.老視の原因

目には、近くのものを見る時はレンズの役割を果たす水晶体を厚くし、遠くのものを見る時は薄くするという調節機能が備わっています。しかし水晶体の弾力が低下し、水晶体を支える毛様体筋という筋肉の衰え水晶体の伸縮がスムーズにできなくなると近くのものが見えにくくなります。

2.老視の症状

本や新聞を目から30cm以上離さないと感じると老視が始まっているかもしれません。目が無理にピントを調節しようとするために目が疲れやすくなり、暗い所ではより見えにくく肩こりや頭痛を伴うことがあります。



3.対策

お手元が見えにくい場合、使用しているメガネやコンタクトレンズの度数を弱めたり、老視用のメガネやコンタクトレンズを使用することで調節力を補うことができます。メガネには近用メガネと遠近両用メガネがあり、メガネの上からでも掛けられる拡大鏡(メガネ型ルーペ)もございますので、使用して頂くとお手元の作業が楽になります。

4.当院の取り組み

当院では視力測定の他にメガネ処方、コンタクト処方を随時行っております。お手元の見え方で気になることがございましたらお気軽にご相談下さい。

(2016.11.22)